

2. 研究業務の内容

企画開発推進室

1. 「生産者と向き合う総合水試」情報収集発信事業

本田敦司・舛田大作

水温情報、漁獲情報、魚病情報等、水産研究にとって有用な各種情報を収集するとともに、「開かれた水産試験場」をモットーに、蓄積された情報や試験研究成果等の発信に努めた。

また、専門的な研究情報の提供と漁業現場等のニーズの把握を目的に、県内各地で研修会(出前水試)を開催した。

I. 試験研究情報の収集

1. 魚病情報データベース

県内各地の魚病発生情報を収集し、データベースに227件を新たに登録した。

魚病データベース登録件数：累計6,099件

2. 海況データベース

県内各海域の海況情報を収集し、データベースに15,213件を新たに登録した。

海況データベース登録件数：累計478,920件

II. 試験研究情報の発信

1. インターネットによる情報発信

長崎県庁ホームページに、以下の情報を提供した。主な内容は以下の通り。

- 総合水産試験場の施設の紹介
- 漁海況情報
- 水温情報
- 最新の試験研究話題
- トピックス 等

2. FAX情報サービス

FAXによる情報サービスを行い、以下の情報の発信を行った。

- 漁海況情報
 - 赤潮情報
- 情報発信件数：計3,180件

3. 情報誌の発行

「令和4年度の主な成果」を発行（令和5年3月）し、漁協等関係機関へ配付した。

III. 現地での研修会(出前水試)の開催

漁業者等への研究成果の提供と、試験研究への現場ニーズの反映を目的に現地での研修会（出前水試）を開催している。令和4年度は、より専門的に細かく現場のニーズを把握するため、地区や部会等の要望に応じて、以下のとおり県内6地区で9回開催した。

○佐世保市鹿町町

令和4年5月18日、出席者：20名

○新上五島町若松郷

令和4年6月3日、出席者：9名

○五島市福江町

令和4年7月26日、出席者：20名

○五島市福江町

令和4年11月10日、出席者：8名

○諫早市小長井町

令和4年11月30日、出席者：35名

○長崎市五島町

令和4年12月9日、出席者：20名

○新上五島町青方郷

令和5年2月9日、出席者：9名

○雲仙市瑞穂町

令和5年3月15日、出席者：18名

○佐世保市相浦町

令和5年3月17日、出席者：15名

各会場とも水試の試験研究に対する多くの意見、要望等が寄せられ、非常に有意義な催しとなった。参加者合計は154名。

IV. その他

1. ながさき水産科学フェアの開催

令和4年度はコロナウイルス感染症対策のため、開催を中止した。

2. 広報活動

試験研究で得られた成果を、漁業者をはじめ県民に広く伝達し、その普及を図ることを目的に、記者室投げ込み、取材対応等の広報活動を行った。

令和4年度の広報件数は11件。

(担当：舛田)

